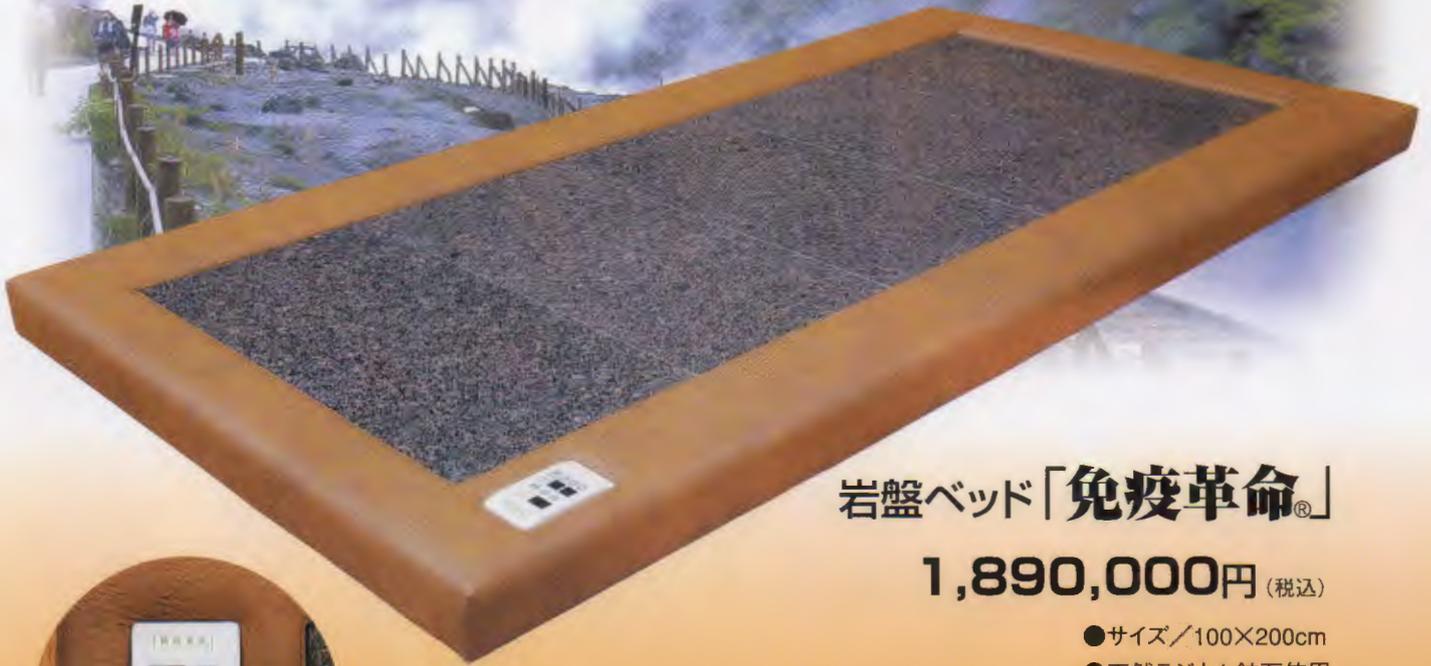


Hormesis
Healthy
Bed

健康は家族の願い

免疫革命[®]

ご自宅で、ご家族全員が楽しめる、本格的岩盤浴ベッド。
話題の放射線ホルミシス効果を存分に満喫できます。



岩盤ベッド「免疫革命[®]」

1,890,000円 (税込)

- サイズ/100×200cm
- 天然ラジウム鉱石使用



- コントローラー
温度・時間調整機能

「奇跡の温泉」として、多くの湯治客が訪れる秋田県玉川温泉。この温泉だけから産出される北投石には、ラジウムが含まれています。このラジウムから放出される微量の放射線が、健康に良い多くの効果をもたらすといわれています。これが「放射線ホルミシス効果」です。国の天然記念物に指定されている北投石は入手できないため、天然ラジウム鉱石を採用することで、北投石と同等の放射線ホルミシス効果を得られる製品を開発しました。内蔵されたコントローラーにより、温度調整・時間調整など自由に設定することができます。ご自宅で本格的な岩盤浴を気軽に楽しめます。

■製造・発売元

タカセン株式会社
群馬県高崎市貝沢町1423-1 TEL.027-370-1221

■取扱店

天然ラジウム鉱石岩盤ベッド

製品の特徴

①微量放射線の働き

放射線は怖いものであり、爆弾や原子力発電所などの特別な場所だけにあると思っている方もいるかもしれませんが、ラジウム温泉やトロン温泉はもとより、もともと放射線はどこにでも存在しているのです。実は放射線の影響を受けている一般的な例を挙げてみますと、にんじん、ほうれん草、パセリ、ピーマン、トマトなどの緑黄色野菜に含まれるベータカロチンには様々な効果があることが確認されていますが、実はベータカロチンという名前にもあるようにベータ線という放射線の影響を取り込んでいるのです。

ドイツのバーデン・バーデン、オーストリアのバドガ・シュタイン、日本の三朝温泉、村杉温泉、玉川温泉などでは放射線のホルミシス効果を目的として、年間何万人もの人々が温泉療法としてこの地を訪れています。また病院においても放射線療法として様々な治療に役立っていますが、微量の放射線は人間が本来もっている自然治癒に有効な働きをするとされています。

■ラジウム鉱石 線量当量試験

試験方法	線量当量 ($\mu\text{Sv/h}$)	
	自然放射線量	試験体放射線量
ラジウム鉱石 原石	0.13	0.58

測定装置：ガイガーカウンター放射線測定器 INSPECTOR (米国 S. E. International 社)

②遠赤外線の仕事

私たちは日々、空気中のホルムアルデヒドやダイオキシンなどの化学物質を取り込み毒素として体内に蓄積してしまっています。また仕事の疲れや緊張により疲労物質が体内に蓄積され、筋肉が圧迫され血液循環がスムーズに行われなくなっています。そのためにゆっくりと休息したつもりでいても、血管は収縮したままの状態であり、十分に身体の緊張が緩和されないままの状態が続いてしまいます。遠赤外線の中でも波長4.0~14ミクロンの遠赤外線は生体の放射波長と同じであり、人体に最も有効に働く波長として育成光線といわれていますが、そのエネルギーは浸透力が強く生体内部まで到達し加温するため、身体の緊張を和らげ発汗作用に効果的な働きをします。また汗腺からでる汗とは違い、身体の内部から温まることにより皮脂腺からでる汗は、体内の疲労物質や毒素を体外に排出する働きをされると言われています。このような働きはデトックス(解毒)として注目を浴びています。また皮脂腺からでる汗は酸化された古い皮脂を排泄し、新しい新鮮な油を皮膚に供給することで保湿効果に有効な働きをするということです。古来より、馬油や水鳥の油などが保湿成分として有効利用されていますが、遠赤外線作用は人間においても同じ働きをしているのかも知れません。

このような身体を温めることが新陳代謝を活発にするということは一般的なことですが、近年では病院での治療においても、温熱療法(ハイパーサーミア)として活かされるようになってきています。というのは癌細胞は40℃~42℃で死滅するということですが、岩盤ベッドも同じような温度に設定できるからです。

■ラジウム鉱石 遠赤外線放射率測定試験

試験方法	遠赤外線放射率
ラジウム鉱石	92%

試験場所：遠赤外線応用研究会

測定装置：JIR-E500、フーリエ交換型赤外線分光光度計(F T I R)

③マイナスイオンの働き

私たちは工業製品や電化製品などの電磁波や合成物質に囲まれて暮らしていますが、工業製品や電化製品からは+イオンが発せられ、空間内のイオンバランスに不均衡が生じ、様々な悪影響を及ぼすことが問題視されています。またストレスにより体内の+イオンが増加するといわれています。マイナスイオンは空気のビタミンといわれますが、酸化したイオンバランスを正常な状態へと整える働きをされるといわれています。

■ラジウム鉱石 マイナスイオン生成量

試験方法	マイナスイオン測定結果<静地状態>
ラジウム鉱石 原石	715個/cc

測定装置：ION TESTER COM-3010

④波動の働き

波動とはNASA(米航空宇宙局)が研究を進める量子力学です。すべての物質・細胞は原子から成り立ち、その原子の中の電子・陽子・中性子は+と-の電気作用により微弱な振動を発生しています。その振動の共振現象により周りの環境を良い方向へ変化させるという原理を波動の共振現象といいます。近年は量子医学や波動医学としても注目を浴びています。

■ラジウム鉱石 波動値測定試験

試験方法	波動値
ラジウム鉱石 原石	+45,000

試験場所：遠赤外線応用研究会

測定装置：量子医学研究財団製(磁気波動測定器)

⑤岩盤ベッドによるヒーリングサウナの特徴・効果

ヒーリングサウナとは、体温より多少高い40℃～45℃に暖めた機能性天然鉱石の上に寝ることによって、大自然のエネルギーを身体に取り込むエステ・温浴施設で大人気の低温サウナです。癒し・美容・健康に有効とされるラジウム・遠赤外線・マイナスイオン・波動エネルギーがより効果的に身体に浸透し、心地よい温度で効果的な発汗作用を促します。

1. ラジウム鉱石から発生する微弱放射線によるホルミシス効果
2. 遠赤外線エネルギーによる無理のない発汗作用
3. マイナスイオンによるリラクゼーション効果
4. 機能性天然石から発生する良い波動による共振現象
5. 低温のため息苦しくなくリラックスした状態で利用できる
6. ゲルマニウム鉱石の半導体作用
7. トルマリンによる微弱電流作用
8. お湯を必要としないのでランニングコストの負担軽減
9. 砂風呂のように圧力による心臓への負担がない
10. 砂風呂のように配管が詰まることのない

